



平成25年12月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

平成25年11月13日

上場会社名 大和重工株式会社 上場取引所 東証二部
コード番号 5610 URL <http://www.daiwajuko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 保昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 桑田 豊幸 TEL (082) 814-2101
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の業績 (平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	3,419	△ 1.0	51	△ 12.5	105	△ 10.1	90	△ 20.2
24年12月期第3四半期	3,453	△ 6.5	59	-	117	-	113	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年12月期第3四半期	6	67	-	-
24年12月期第3四半期	8	36	-	-

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
25年12月期第3四半期	5,767		2,412		41.8		178	04
24年12月期	5,537		2,096		37.9		154	68

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 2,412百万円 24年12月期 2,096百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	0.00
25年12月期	-	0.00	-	-	-	-
25年12月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	4,400	△ 2.5	10	30.4	90	0.3	75	△ 7.1	5	53

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年12月期 3Q	13,580,000株	24年12月期	13,580,000株
② 期末自己株式数	25年12月期 3Q	28,433株	24年12月期	27,366株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年12月期 3Q	13,552,000株	24年12月期 3Q	13,553,448株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P. 2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策への期待感から、円安・株高が進行し、景気回復の兆しが見られました。一方、円安に伴う原材料・エネルギー価格の上昇や新興国の景気減速の懸念があり、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような厳しい環境のもと、当社は受注の確保と売上高の拡大、さらに原価の低減、経費削減に注力いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は34億19百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は51百万円（前年同期比12.5%減）、経常利益は1億5百万円（前年同期比10.1%減）、四半期純利益は90百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

〈産業機械関連機器〉

工作機械鋳物部品の分野は、日本工作機械工業会の発表によると、平成25年9月現在で工作機械の受注が前年同月比で外需は12ヶ月連続のマイナスだったのに対し、内需は平成25年7月以降3ヶ月連続でプラスとなっており、円高修正による収益改善などを背景に、国内ユーザーの設備投資意欲が回復しつつあります。

日本工作機械工業会による平成25年1月から9月の受注累計は、前年同期比14.9%減の実績となっております。当社の工作機械鋳物部品の受注実績は、前年同期比7.0%増となっております。

ディーゼルエンジン鋳物部品の分野は、国内の船舶用ディーゼルエンジンメーカーが、一層のコスト削減に取り組んでおり、当社に対しても受注製品単価の厳しい値下げ要請が続いております。

その結果、当部門の売上高は16億39百万円（前年同期比7.9%減）、受注高は16億85百万円（前年同期比1.9%増）、受注残高は6億32百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

〈住宅関連機器〉

住宅関連機器部門におきましては、新設住宅着工戸数は平成25年9月に至るまで13ヶ月連続で前年同月水準を上回るなど、消費マインドの改善等により、堅調に推移しております。

こうした状況の中、自社の主力製品である「鋳物ホーロー浴槽」の販売は好調に推移し、前年同期に比べ7.8%増加いたしました。また、防災商品であります「移動かまど」の販売も堅調に推移いたしました。

その結果、当部門の売上高は17億79百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、57億67百万円となり、前事業年度末に比べ2億30百万円増加いたしました。その主な要因は、投資有価証券が3億46百万円および売掛金が1億62百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、33億54百万円となり、前事業年度末に比べ86百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金が1億24百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、24億12百万円となり、前事業年度末に比べ3億16百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が90百万円およびその他有価証券評価差額金が2億26百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、平成25年8月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	962,724	884,882
受取手形及び売掛金	1,301,657	1,382,920
商品及び製品	432,087	435,368
仕掛品	56,821	62,068
原材料及び貯蔵品	174,028	174,970
前払費用	1,747	1,782
未収入金	5,038	544
その他	4,310	4,299
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	2,937,415	2,945,837
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	496,436	475,994
機械及び装置（純額）	455,069	368,601
土地	372,873	372,873
その他（純額）	100,247	99,892
有形固定資産合計	1,424,626	1,317,362
無形固定資産		
	14,918	12,407
投資その他の資産		
投資有価証券	937,337	1,283,749
投資不動産（純額）	153,067	148,907
その他	82,122	71,574
貸倒引当金	△5,166	△5,166
投資損失引当金	△7,000	△7,000
投資その他の資産合計	1,160,360	1,492,065
固定資産合計	2,599,906	2,821,834
資産合計	5,537,321	5,767,672

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	769,861	723,033
短期借入金	1,756,632	1,672,006
未払法人税等	5,457	19,111
賞与引当金	11,000	39,574
その他	194,350	174,616
流動負債合計	2,737,302	2,628,342
固定負債		
長期借入金	281,864	157,630
繰延税金負債	45,215	162,536
退職給付引当金	261,239	288,870
役員退職慰労引当金	41,687	44,275
資産除去債務	17,542	17,125
長期預り敷金	56,115	56,115
固定負債合計	703,664	726,552
負債合計	3,440,966	3,354,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,180,540	1,270,881
自己株式	△5,020	△5,106
株主資本合計	1,980,893	2,071,148
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	115,461	341,628
評価・換算差額等合計	115,461	341,628
純資産合計	2,096,354	2,412,777
負債純資産合計	5,537,321	5,767,672

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	3,453,182	3,419,559
売上原価	2,874,402	2,846,024
売上総利益	578,780	573,534
販売費及び一般管理費	519,640	521,802
営業利益	59,139	51,731
営業外収益		
受取利息	168	95
受取配当金	11,168	10,381
受取地代家賃	73,715	78,880
その他	13,347	11,857
営業外収益合計	98,399	101,215
営業外費用		
支払利息	24,156	19,840
不動産賃貸関係費	15,126	14,524
その他	334	12,616
営業外費用合計	39,617	46,981
経常利益	117,921	105,965
特別利益		
固定資産処分益	83	165
償却債権取立益	—	5
災害による保険金収入	10,721	—
特別利益合計	10,804	170
特別損失		
固定資産処分損	328	218
災害による損失	8,155	—
投資有価証券評価損	4,500	—
投資損失引当金繰入額	300	—
特別損失合計	13,283	218
税引前四半期純利益	115,442	105,918
法人税、住民税及び事業税	2,192	15,577
法人税等合計	2,192	15,577
四半期純利益	113,249	90,341

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。